

令和 2 年度



協会シンボルマーク

学科試験全部免除者の
(学科試験合格者)

労働安全衛生法に基づく

実技試験案内

公益財団法人 安全衛生技術試験協会

中部安全衛生技術センター

〒 477-0032 愛知県東海市加木屋町丑寅海戸 51-5

TEL 0562-33-1161 (代表)

FAX 0562-33-5275

クレーン・デリック運転士免許試験などで学科試験が全部免除され(学科試験合格者)、実技試験のみを受験される方の実技試験日程と受付期間等は次のとおりです。

学科試験に引き続き当センターで実技試験を希望された方の実技試験日は、実技試験受験票によりお知らせします。

1 実技試験日程と受付期間等

(○内は、1次募集日が定員に達した時の予備日です。受験申請書の試験希望日欄には、受験可能な予備日を含め記入してください。)

(1) クレーン・デリック運転士〔限定なし〕・〔クレーン限定〕(定員 併54名/日)

実技試験日	令和2年4月16・ 17 日	5月28・ 29 日	6月10・ 11 日	★7月3・ 6 日	
受付期間	1/14～3/10	2/7～4/3	3/13～5/11	4/3～6/1	
対応学科試験日	3月12日	4月7日	5月13日	6月3日	
実技試験日	7月29・ 30 日	9月10・ 11 日	9月29・ 30 日	10月21・ 23 日	
受付期間	4/24～6/22	5/18～7/15	6/26～8/24	7/17～9/15	
対応学科試験日	6月24日	7月17日	8月26日	9月17日	
実技試験日	11月26・ 27 日	12月17・ 18 日	令和3年1月7・ 8 日	2月25・ 26 日	3月24・ 25 日
受付期間	8/12～10/8	9/11～11/9	10/9～12/7	11/26～1/22	12/18～2/16
対応学科試験日	10月12日	11月11日	12月9日	1月26日	2月18日

7月3・6日の試験は、
「クレーン限定」のみ実施します。
(「限定なし」は実施しません。)

(2) クレーン・デリック運転士〔床上運転式限定〕(定員 20名/日)

実技試験日	令和2年5月26日	令和2年11月30日
受付期間	2/7～4/3	8/12～10/8
対応学科試験日	4月7日	10月12日

(3) 移動式クレーン運転士 (定員 20名/日)

実技試験日	令和2年4月3日	5月22日	8月6・ 7 日	9月28日	12月3・ 4 日	令和3年2月12日
受付期間	1/6～2/28	2/25～4/20	5/11～7/7	6/29～8/25	9/7～11/4	11/16～1/12
対応学科試験日	3月3日	4月22日	7月9日	8月27日	11月6日	1月14日

(4) 特別ボイラー溶接士・普通ボイラー溶接士 (定員 併20名/日)

実技試験日	令和2年10月1・ 2 ・ 5 ・ 7 日	令和3年3月12・ 15 ・ 18 ・ 19 日
受付期間	7/1～8/27	11/30～1/26
対応学科試験日	8月31日	1月28日

※○内は予備日です。

(5) 揚貨装置運転士(定員60名)

実技試験日	令和2年9月25日
受付期間	4/27～6/24
対応学科試験日	6月26日

試験時間は午前か
午後かをよく確認
してください。

- 【注】
- 1 午前の受験者は9時までに、午後の受験者は13時10分までに実技試験控室に入室してください。ただし、揚貨装置運転士の受験者には、別途実技試験受験票でご案内します。
 - 2 受験申請者数が定員に達したときは、第2希望日になります。
 - 3 試験は、受験に適した服装、保護帽、作業に適した履物を着用してください。なお、ボイラー溶接士実技試験を受験の方は、防護面又は保護眼鏡、防じんマスク、溶接用手袋、ハンマー、ワイヤブラシ等も持参してください。
 - 4 当センターには、更衣室がありませんのでご注意ください。
 - 5 移動式クレーン運転士実技試験に使用する機種は、ラフテレーンクレーンです。(4月3日の試験はKATO MR-220、5月22日の試験よりKATO MR-130Rfに変更予定)

2 受験申請の手続き等

(1) 受験申請書

所定の「免許試験受験申請書」を使用してください。

「免許試験受験申請書とその作り方」(冊子)は、当センターのほか日本クレーン協会各支部、日本ボイラ協会各支部、各県労働基準協会(連合会)などの安全衛生関係団体等でもお求めいただけます。

(2) 実技試験手数料

イ 試験手数料は1種類1回について次表のとおりです。

実技試験手数料

試験種類	実技試験手数料
クレーン・デリック運転士 (クレーン限定・限定なし)(床上運転式限定)	11,100円
移動式クレーン運転士 揚貨装置運転士	
特別ボイラー溶接士	21,800円
普通ボイラー溶接士	18,900円

ロ 所定の払込用紙により郵便局又は銀行で払い込み、「振替払込受付証明書(お客さま用)」を受験申請書の所定欄に貼付してください。

センターの窓口で直接申請するときは、現金でお支払いいただけます。

(3) 写真

たて30mm×よこ24mmのものを受験申請書の所定欄に貼付してください。

(4) 添付書類

イ 学科試験に合格したことを証明する書面(免許試験結果通知書又は実技試験受験票)の原本又は写しを受験申請書の裏面に貼付してください。

ロ ボイラー溶接士で、免許証の有効期限が切れて受験する方は、その免許証の写し(※事業者等の原本証明が必要です)を受験申請書の裏面に貼付してください。

ハ クレーン・デリック運転士等の実技試験において「運転のための合図」の免除を初めて受けようとする方は、玉掛け技能講習、床上操作式クレーン運転技能講習又は小型移動式クレーン運転技能講習のいずれかの技能講習修了証の写し(※事業者等の原本証明が必要です)を受験申請書の裏面に貼付してください。

※ 原本証明に関しては「免許試験受験申請書とその作り方」の5ページ(5)参照。

(5) 申請書の受付期間等

イ 受験申請書は、1ページの「1 実技試験日程と受付期間等」の受付期間中に当センター窓口へ提出してください。

郵送の場合は、受付期間末日の5日前の消印のあるものまで受け付けします。

ただし、受験者が定員に達したときは、受け付けを締め切ります。

郵送は角形2号又は3号の封筒を用いて簡易書留郵便で送付してください。

ロ 窓口の受付時間は、9時～16時です。

土曜日、日曜日、「国民の祝日に関する法律」に定める休日、年末年始(12/29～1/3)、設立を記念する日(5月1日)は受け付けいたしません。

(6) 受験票、試験結果の通知等

イ 受験申請書を郵送して10日過ぎても受験票が届かない場合は、必ず第1希望日の2日前までにご連絡ください。

受験票を発行した後は、受験日の変更、科目免除の追加及び試験手数料の返還はできません。

ロ 「試験結果の通知」：合格の場合は「免許試験合格通知書」、それ以外の場合は「免許試験結果通知書」を郵送します。また、合格者の受験番号は、一定期間当センターの掲示板に掲示するほか、ホームページにも掲載します。

電話等による試験結果の照会には、一切応じられません。

3 実技試験の場所

(1) クレーン・デリック運転士(「床上運転式クレーン限定」を含む。)、移動式クレーン運転士及びボイラー溶接士の実技試験は「中部安全衛生技術センター」で行います。

(2) 揚貨装置運転士の実技試験は、次の場所で行います。

(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 ポリテクセンター名古屋港

名古屋^{しおなぎ}市港区潮風町3番地 TEL 052-381-2775